經濟論叢

第105卷 第4・5・6号

經濟學部創立50周年記念號 1

- 労働力創出要因としての高蓄積……………島 恭彦 1
- マルクスの国際価値論……………松 井 清 31
- ドイツ・ファシズムの社会的基盤……………大 野 英 二 50
- イギリス労働組合運動と「労働者管理」……………前 川 嘉 一 79
-

昭和45年4・5・6月

京 都 大 学 經 濟 學 會

執筆者紹介 (掲載順)

島	恭	彦	京都大学教授
松	井	清	京都大学教授
大	野	英二	京都大学教授
前	川	嘉一	京都大学教授

編集後記

経済学部では、学部創設50年の歴史を記念する事業の一環として、50周年記念論文集を昨年の11月に公刊する計画であったが、いわゆる大学問題に明け暮れた1年が経過して、この計画の完全な実現は不可能であることがあきらかとなり、そのため、寄せられたいくつかの原稿を、本誌上に分割掲載することになった。本号はこのような事情より生まれたものである。会員諸兄のご理解をお願いしたい。

昭和45年5月25日印刷
昭和45年6月1日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

印刷所

内外印刷株式会社

京都市下京区西洞院七条南入ル

発行所

京都大学経済学会

606 京都市左京区吉田本町
振替口座大阪50539番

定価 300 円

発売所

株式会社 有斐閣

101 東京都千代田区神田神保町2-17
振替口座東京370番
本郷支店 113 文京区東京大学正門前
京都支店 606 左京区北白川追分町1

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 105, No. 4 · 5 · 6

April-June 1970

*Special Issue in Commemoration of the 50th Anniversary
of the Foundation of the Faculty of Economic*

CONTENTS

- High Degree Capital Accumulation
as a Manpower Creating Force.....*Yasuhiko SHIMA*
- Marxian Theory on International Value.....*Kiyoshi MATSUI*
- The Social Basis of German Fascism.....*Eiji OHNO*
- British Trade Unionism and
“Workers’ Control”.....*Kaichi MAEKAWA*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)